

森 傑

北海道大学大学院 工学研究科 建築都市空間デザイン専攻 准教授

開発途上国の高齢者介護施設整備におけるデザイン技術移転

本研究は、出生率が人口が安定化する水準2.1人を下回り開発途上国の中で最も早く高齢化を迎えているスリランカにおいて、高齢者介護施設の質の高い整備と普及を推進すべく、福祉先進国において精力的に取り組まれ検証が重ねられている施設デザインについて、その技術移転を理論と実践の両面において検討することを目的とした。

フィールド調査の結果、現存する施設は完全に寄付・慈善活動に依存しており、整備内容も応急処置的であるため、石綿含有建材の使用や生活雑排水未処理などの環境問題が放置された状態となっていることが明らかとなった。

また、施設計画のアクションリサーチの結果、高齢者介護施設の就寝スペースに関して、先進諸国では必須と考えられている個室の整備が必ずしも求められているわけではないことが把握できた。建築計画という文化的技術の技術移転において、就寝スペースの計画が決定的な課題であることが明らかとなった。